

# 平成27年 秋の鎌倉探訪のご案内

## 第117回 運慶仏を浄楽寺で特別拝観し三浦三十三観音寺院を訪ねる

開催日 平成27年11月5日(木)

集合 午前10時30分 JR 逗子駅 改札口

コース JR 逗子駅(バス)→浄楽寺(特別拝観)→芦名城址→十二所神社→淡島神社  
→天神島(昼食)→福本寺→観音堂→専福寺→無量寺→(バス)JR 逗子駅(解散16時頃)

ポイント 浄楽寺には鎌倉では数少ない運慶仏が安置されており、この五体をじっくり拝観した後、三浦義明の弟の為清が築いたという芦名城址や十二所神社、淡島神社を参拝した後、天神島自然教育園で昼食。  
午後は三浦三十三観音の内、専福寺の十一面観音と無量寺の聖観音を拝観します。

### 主な見どころ

じょうらくじ

浄楽寺：浄土宗、1189年創建。開基和田義盛。ここにある運慶仏五体は昭和34年に胎内から木札が発見され、それから順次五体が運慶の作とわかった。  
境内に近代郵便の創始者前島密まえじまひそかの墓がある。

あしなじょうし

芦名城址：三浦一族のうち義継の三男為清が芦名を名乗った。その城館があったところ。岩山は城山(じょうやま)と言われ、明治初期に一時的に採石場となり、山の形状が失われた。

じゅうにそじんじや

十二所神社：創建年不明。芦名為清がその鎮守として祀られたのがこの神社と言われている。平安末期の瓦が出て来ており、古い歴史を持った神社。

あわしまじんじや

淡島神社：創建年不明。隣接する十二所神社と同じ頃の平安末期と見られる。和歌山にある淡島神社の御霊を迎え祀ったもの。淡島明神は安産・縁結びの神として崇められる。

ふくほんじ

福本寺：浄土宗。1493年創建。三浦氏の家臣であった福本一族の菩提寺とされている。

せんふくじ

専福寺：浄土真宗。737年創建。

かんのんどう

観音堂：三浦三十三観音28番札所 専福寺が管理：1550年に焼失した後再建。  
本尊は十一面観音「海上の守り」「安産・子育ての観音様」として多くの信仰を集めている。

むりょうじ

無量寺：三浦三十三観音29番札所、(聖観音。鎌倉末期頃の作)浄土宗。1189年創建。  
本尊阿弥陀三尊は1685年に作られたと言われる。

注：三浦三十三観音の由来

1192年、三浦半島は大飢饉に見舞われたが、義経の家臣鈴木三郎重家は救済しようと三浦半島三十三ヶ所の霊場を巡った結果、浜は大漁、陸は豊作となり、人々は救われたので、この霊場を三浦札所と定めたもの。

申込期限 10月30日(金)までに同封の「参加申込書」またはFAX 03-6240-9382まで。

- ◆ 参加費 1,500円(内ガイド料500円) ご夫婦の場合は2人で2,000円。
- ◆ ガイドはNPO法人鎌倉ガイド協会会員です。
- ◆ 軽装にて、昼食や飲み物は各自ご持参下さい。
- ◆ 小雨決行。
- ◆ 集合場所から解散場所まで保険が設定されます。
- ◆ 照会連絡先 山鹿 素雄 電話 045-322-5006 携帯 090-8438-6548